

保安林内 立木伐採・土地の形質変更 同意書交付申請に係る添付図面作成要領

- ◎ 基本的な事項として、図面には、図面名、縮尺、方位、凡例を必ず記載すること。その他の事項については下表のとおりとする。  
行為の内容により、添付図面の一部の省略を認める場合がある。なお、本要領に記載のない事項については都度確認すること。

番号	図面の種類	必要事項	備考
1	位置図	① 国有林界(緑色) ② 保安林界(青色) ③ 申請区域(透過性の赤色の塗りつぶし。登山道等線的で塗りつぶせない場合は赤色)	国有林野施業実施計画図(1/20,000)を使用すること。なお、施業実施計画図が無い場合には国土地理院発行5万分の1地形図を使用することができる。
2	区域図	① 国有林界(緑色) ② 保安林界(青色) ③ 申請区域(透過性の赤色の塗りつぶし。登山道等線的で塗りつぶせない場合は赤色) ④ 林道等(茶色) ※必要に応じて図示 ⑤ 河川・沢(水色) ※必要に応じて図示	森林計画図・基本図(1/5,000)を使用すること。
3	実測図 縮尺は1/100~1,000の範囲を標準とする。	① 国有林界(緑色) ② 保安林界(青色) ③ 申請区域(透過性の赤色の塗りつぶし。登山道等線的で塗りつぶせない場合は赤色) ④ 林班・小班界(黒 細実線) ⑤ 等高線・林道等・沢 ⑥ 切取、盛土の位置および区分 ⑦ 擁壁、排水施設等代替施設の位置、種類、規模 ⑧ 縦断横断測点および測線	※判読しやすいよう必要に応じ任意の色で塗り分けること ※判読しやすいよう必要に応じ任意の色で塗り分けること
4	面積計算図 縮尺は1/100~1,000の範囲を標準とする。	① 保安林界(青色) ② 申請区域(透過性の赤色の塗りつぶし。登山道等線的で塗りつぶせない場合は赤色) ③ 林班・小班界(黒 細実線)	※必要に応じ座標・高低計算書、測量図簿を添付
5	縦断図 [水平] 1/500~1,000 [垂直] 1/100~500	① 測点 ② 区間距離 ③ 追加距離 ④ 許可申請区域(赤色) ⑤ 地盤高・計画高・切土高・盛土高・勾配	※横断図の測点と符合すること ※必要に応じ図示すること
6	横断図 縮尺1/100~1/200	① 測点 ② 切土または盛土高 ③ 地山線 土砂及び岩の区分線(砂・砂質土・粘性土: - · - · - · -、礫質土: - · · · -、軟岩: - < - > -) ④ 計画地盤線及び勾配 ⑤ 構造物、法面保護施設等 ⑥ 許可申請区域(赤色)	※必要に応じ別途構造図等の添付が必要
7	土工断面図 縮尺1/100~1/200	① 地質または土質ごとの切土・盛土勾配 ② 小段の位置、幅、間隔 ③ 構造物、法面保護施設等(断面図、定規図又は標準図を添付) ④ 寸法	※場合により標準・定規図でも可
8	代替施設構造図 縮尺1/100~1/200	① 擁壁工、水路工等の寸法 ② その他構造を表すのに必要な事項	